

都市再生整備計画(精算報告)

きたきゅうしゅうしきたきゅうしゅうがくじゅつけんきゅうとしちく
北九州市北九州学術研究都市地区

ふくおかけん きたきゅうしゅうし
福岡県 北九州市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	北九州市	地区名	北九州学術研究都市地区	面積	597 ha
-------	-----	------	------	-----	-------------	----	--------

計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標

大目標：北九州学術研究都市から生み出される研究開発成果を活用した次世代産業の創出・育成を進め、北九州市経済の活性化を図るとともに、学術研究環境と自然環境・居住環境が調和した複合的なにぎわいのあるまちづくりを目指す。

目標1：学術研究都市発の研究開発成果を事業化・製品化することにより、新産業の創出や既存産業の高度化を進め、次世代産業の創出・育成を図る。

目標2：「自然環境との共生」と「新しい時代のコミュニティの創造」をテーマに、「人と緑のあるまちづくり」を目指す。

目標3：北九州学術研究都市のまちづくりにおいて、独自の個性ある環境保全、住環境整備及び交通環境対策に取り組み、その実証結果を、全国に情報発信する。

目標4：生涯にわたってスポーツを親しむことができるライフスポーツタウンや、スポーツを通して心身の健康や体力づくりを図ることができるヘルシースポーツタウン等の、まちづくりを目指す。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・北九州市は、国際経済社会の発展を担う創造的な産業都市への再生を目指すため、市の基本構想である「北九州ルネッサンス構想」を策定し、将来目指す五つの都市像の一つとして「未来をひらくアジアの学術・研究都市」を掲げている。その拠点地区として本地区では、「科学とやさしさが融和するまちづくり」を基本理念に複合的なまちづくりを進めている。

・本地区は、北九州市若松区西部、八幡西区北西部にまたがる区域に位置し、北九州市役所から西北西約16km、JR鹿児島本線折尾駅から北方へ約3km、同黒崎駅から北西へ約5kmの距離にある。

・本地区は、アジアの中核的な学術研究拠点を目指しており、現在、理工系の国立・公立・私立大学や研究機関をひとつのキャンパスに集結させ、ハイレベルな教育環境の形成と未来を担う人材の育成を目指して、施設の共同利用など相互の交流により連携を深めながら教育研究を行っている。

・本地区の大学周辺に、進出機関や企業関係者が先端技術の研究開発や人材育成を行うための産学連携施設を整備するとともに、研究者が研究しやすい教育研究環境の充実を図っている。

・本地区内では、良好な住宅宅地及び大学・関連施設用地の供給を図るために、平成7年度より土地区画整理事業の手法によるまちづくりが進められており、計画人口は学術研究都市1期・2期あわせて約8,500人を予定している。また、これにあわせて本地区北側を流れる1級河川江川の整備が進められている。

・本地区内には、標高約70mの舟尾山、江川、神社、ため池等の里山の風景を残す自然環境資源が残されており、その中で貴重な動植物（ニッポンバラタナゴ、カスミサンショウウオ、キンラン等）も確認されている。

・本地区には、陸上競技場や野球場を備え、軽運動もできる本城公園があり、スポーツ振興や健康づくりの拠点となっている。

課題

・北九州市は、製鉄・重化学工業などの素材型産業を主体として発展してきたが、高度な技術者、研究成果が供給されないため、産業技術の強化が図られず、既存産業の停滞とともに、新しい産業が興りにくい状況にある。このため、北九州市の産業を支える知的基盤の中核として位置づけられた北九州学術研究都市から次世代産業を創出・育成することが課題となっている。

・65歳以上にあたる高齢人口が北九州市の総人口に占める割合は増加傾向にあり、2000年には約2割を占め、全国平均を上回っていることから、高齢者にやさしいまちづくりが求められている。また北九州市は、福岡県内で3番目に犯罪が多い都市であり、本区域及び周辺地域においても年間約400件の犯罪が発生していることから、防犯対策も重要となる。

・新旧住民の交流が少なく、昔ながらのコミュニティ活動が維持出来なくなりつつある。これに伴い、地域のシンボルであった舟尾山、八剣神社等の地域住民の手による維持管理が行われず、竹林の侵食等により里山の荒廃が進んでいる。

・本地区内に野生動物等の生息エリアが残存しているものの点在しており、他エリアとの交流が無いことから生物の多様性が失われつつある。また本区域内には、貴重な動植物が確認されており、これらの保全対策も課題となっている。

・周辺の市街化が顕著であり、秩序ある都市の発展を図るために、区画道路等の都市基盤整備を早急に行う必要がある。また歩行者（通学者等）が安全・快適に通行できるように歩行者専用道路の整備が必要となる。

・学術研究都市周辺は、公共交通のサービスレベルが充分とは言えず、自動車分担率が高いため、連携すべき副都心黒崎への交通アクセス強化が課題となっている。

・健康で元気な都市の創造のため、スポーツの振興や健康づくりの拠点となる施設の充実が必要である。

将来ビジョン（中長期）

北九州学術研究都市において、情報、環境、資源エネルギー等将来の成長分野を中心とした研究機能の一層の充実による知の創造と100年にわたる「モノづくり」のまちとしての技術集積、産業インフラの充実、アジアに近い地理的優位性等の地域のポテンシャルを活用して、新しい「モノづくり」のまちとしての再生を目指す。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
研究員数	人	研究者数	知的基盤集積の指標として、従前値の20%増を見込む。	312	H17	370	H22
進出企業数	社	進出企業数	知的基盤集積の指標として、従前値の約1.5倍を見込む	31	H17	50	H22
地区の人口	人	本地区（一部地区外を含む）の人口定着数	土地区画整理事業等の実施に伴う本地区の人口増を20%で見込む。（対象地区、若松区大字塩屋、若松区ひびきの、若松区大字小敷、八幡西区大字本城）	1,941	H16	2,329	H22
環境保全活動の参加者数	人	地域NPO、市民による環境保全活動への参加者数。	環境保全活動の継続による参加者の増を従前値の10%で見込む。	387	H16	426	H22
観客動員数	人	陸上競技場大会参加者	地域スポーツ振興の拡大を図り従前値の10%増を見込む。	54,600	H17	60,000	H22

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1</p> <p>学研都市発の研究開発成果を事業化・製品化することにより、新産業の創出や既存産業の高度化を進め、次世代産業の創出・育成を図る。</p>	<p>■(仮称)産・学・市民交流センター整備</p> <p>□(仮称)産学連携研究施設整備</p> <p>○知的クラスター創生事業</p>
<p>整備方針2</p> <p>「自然環境との共生」と「新しい時代のコミュニティの創造」をテーマに、「人と緑のあるまちづくり」を目指す。</p>	<p>■区画道路等、特殊道路整備</p> <p>■近隣公園整備</p> <p>■舟尾山緑地整備</p> <p>■ひびきの南公園</p> <p>■学研南部1号公園</p> <p>■学研南部2号公園</p> <p>■コミュニティ道路整備</p> <p>■歩行者専用道路(緑道)整備</p> <p>■大学通り緑化</p> <p>○土地区画整理事業</p> <p>■島郷市民センター</p> <p>□島郷図書館</p>
<p>整備方針3</p> <p>北九州学術研究都市のまちづくりにおいて、独自の個性ある環境保全、住環境整備及び交通環境対策に取り組み、その実証結果を、全国に情報発信する。</p>	<p>□貴重動植物繁殖実験</p> <p>□折尾二島間路線バス運行実験</p> <p>□黒崎芦屋間急行バス運行実験</p>
<p>整備方針4</p> <p>生涯にわたってスポーツを親しむことができるライフスポーツタウンや、スポーツを通して心身の健康や体力づくりを図ることができるヘルシースポーツタウン等の、まちづくりを目指す。</p>	<p>■本城公園整備</p>
<p>その他</p> <p>地域における防災機能の向上に資する公共公益施設の整備に該当する事業</p> <p>■北九州市防災計画で予定避難所として位置づけられている島郷市民センターの整備を行うもの。</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	4,569.1	交付限度額	1,456.3	国費率	0.319
---------	---------	-------	---------	-----	-------

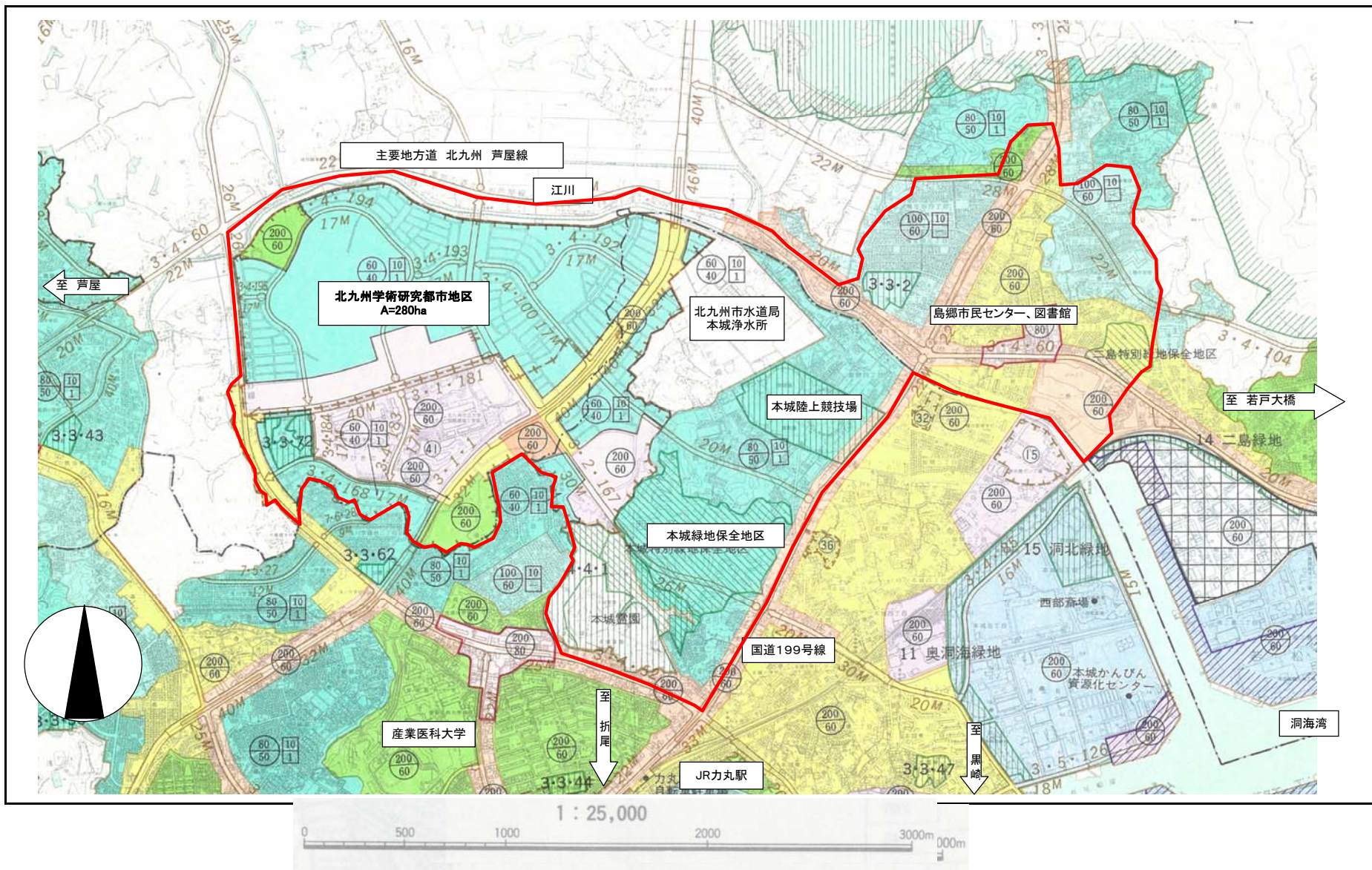
(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路	区画道路12-1	北九州市	直	97.34m	H18	H19	H18	H19	28.4	28.4	28.4		28.4	
	区画道路11-2	北九州市	直	172.12m	H18	H21	H18	H21	35.8	35.8	35.8		35.8	
	区画道路10-1	北九州市	直	70.19m	H18	H21	H18	H21	10.0	10.0	10.0		10.0	
	区画道路10-4	北九州市	直	17.00m	H22	H22	H22	H22	3.4	3.4	3.4		3.4	
	区画道路10-5	北九州市	直	17.16m	H22	H22	H22	H22	1.7	1.7	1.7		1.7	
	区画道路9-6	北九州市	直	152.94m	H19	H22	H19	H22	19.0	19.0	19.0		19.0	
	区画道路9-8	北九州市	直	249.01m	H22	H22	H22	H22	55.0	55.0	55.0		55.0	
	区画道路9-9	北九州市	直	58.79m	H18	H21	H18	H21	10.8	10.8	10.8		10.8	
	区画道路6-29	北九州市	直	166.38m	H20	H22	H20	H22	19.6	19.6	19.6		19.6	
	区画道路6-37	北九州市	直	164.98m	H20	H22	H20	H22	20.0	20.0	20.0		20.0	
	区画道路6-38	北九州市	直	109.62m	H20	H22	H20	H22	15.7	15.7	15.7		15.7	
	区画道路6-39	北九州市	直	76.77m	H20	H22	H20	H22	9.4	9.4	9.4		9.4	
	区画道路6-40	北九州市	直	46.57m	H20	H22	H20	H22	5.3	5.3	5.3		5.3	
	区画道路6-41	北九州市	直	228.22m	H20	H22	H20	H22	27.9	27.9	27.9		27.9	
	区画道路6-55	北九州市	直	82.24m	H18	H19	H18	H19	9.3	9.3	9.3		9.3	
	区画道路6-57	北九州市	直	61.59m	H18	H19	H18	H19	6.5	6.5	6.5		6.5	
	区画道路6-58	北九州市	直	149.02m	H18	H19	H18	H19	17.3	17.3	17.3		17.3	
	区画道路6-59	北九州市	直	143.96m	H18	H19	H18	H19	16.7	16.7	16.7		16.7	
	区画道路6-60	北九州市	直	211.01m	H21	H22	H21	H22	21.8	21.8	21.8		21.8	
	区画道路6-61	北九州市	直	98.24m	H18	H22	H18	H22	10.8	10.8	10.8		10.8	
	区画道路6-62	北九州市	直	138.95m	H18	H21	H18	H21	18.4	18.4	18.4		18.4	
	区画道路6-63	北九州市	直	137.36m	H21	H22	H21	H22	18.8	18.8	18.8		18.8	
	区画道路6-64	北九州市	直	204.88m	H21	H22	H21	H22	20.1	20.1	20.1		20.1	
	区画道路6-65	北九州市	直	285.51m	H21	H22	H21	H22	32.0	32.0	32.0		32.0	
	区画道路6-66	北九州市	直	96.08m	H21	H22	H21	H22	9.5	9.5	9.5		9.5	
	区画道路6-67	北九州市	直	221.02m	H21	H22	H21	H22	18.8	18.8	18.8		18.8	
	区画道路6-69	北九州市	直	204.48m	H21	H22	H21	H22	13.0	13.0	13.0		13.0	
	区画道路6-70	北九州市	直	177.53m	H21	H22	H21	H22	8.7	8.7	8.7		8.7	
	区画道路6-71	北九州市	直	64.91m	H18	H21	H18	H21	7.1	7.1	7.1		7.1	
	区画道路6-72	北九州市	直	227.33m	H21	H22	H21	H22	20.5	20.5	20.5		20.5	
	区画道路6-73	北九州市	直	97.79m	H21	H22	H21	H22	6.7	6.7	6.7		6.7	
	区画道路6-74	北九州市	直	257.68m	H21	H22	H21	H22	16.4	16.4	16.4		16.4	
	区画道路6-76	北九州市	直	124.92m	H21	H22	H21	H22	10.0	10.0	10.0		10.0	
	区画道路6-98	北九州市	直	130.00m	H18	H21	H18	H21	19.9	19.9	19.9		19.9	
	区画道路6-100	北九州市	直	18.66m	H18	H19	H18	H19	1.6	1.6	1.6		1.6	
	区画道路6-101	北九州市	直	117.00m	H18	H19	H18	H19	16.4	16.4	16.4		16.4	
	区画道路6-102	北九州市	直	385.04m	H18	H22	H18	H22	73.5	73.5	73.5		73.5	
	区画道路6-105	北九州市	直	199.39m	H22	H22	H22	H22	11.8	11.8	11.8		11.8	
	区画道路6-106	北九州市	直	191.94m	H22	H22	H22	H22	18.6	18.6	18.6		18.6	
	区画道路6-107	北九州市	直	128.50m	H22	H22	H22	H22	7.7	7.7	7.7		7.7	
	区画道路6-108	北九州市	直	95.47m	H22	H22	H22	H22	5.3	5.3	5.3		5.3	
	区画道路6-109	北九州市	直	194.23m	H22	H22	H22	H22	16.7	16.7	16.7		16.7	
	区画道路6-110	北九州市	直	334.51m	H22	H22	H22	H22	21.2	21.2	21.2		21.2	
	区画道路6-111	北九州市	直	68.12m	H22	H22	H22	H22	4.0	4.0	4.0		4.0	

基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
		区画道路6-112	北九州市	直	82.61m	H22	H22	H22	H22	6.7	6.7	6.7		6.7
		区画道路6-113	北九州市	直	103.86m	H22	H22	H22	H22	6.1	6.1	6.1		6.1
		区画道路6-114	北九州市	直	132.13m	H22	H22	H22	H22	9.0	9.0	9.0		9.0
		区画道路6-115	北九州市	直	154.61m	H22	H22	H22	H22	10.6	10.6	10.6		10.6
		区画道路6-116	北九州市	直	125.15m	H22	H22	H22	H22	11.2	11.2	11.2		11.2
		区画道路6-117(1)	北九州市	直	125.15m	H22	H22	H22	H22	17.2	17.2	17.2		17.2
		区画道路6-117(2)	北九州市	直	206.78m	H22	H22	H22	H22	31.7	31.7	31.7		31.7
		区画道路6-118	北九州市	直	126.72m	H22	H22	H22	H22	18.2	18.2	18.2		18.2
		区画道路6-119	北九州市	直	256.99m	H22	H22	H22	H22	21.5	21.5	21.5		21.5
		区画道路6-120	北九州市	直	333.13m	H22	H22	H22	H22	57.6	57.6	57.6		57.6
		区画道路6-121	北九州市	直	112.30m	H22	H22	H22	H22	17.3	17.3	17.3		17.3
		特殊道路6-56	北九州市	直	60.94m	H18	H19	H18	H19	6.6	6.6	6.6		6.6
		特殊道路6-131	北九州市	直	27.24m	H22	H22	H22	H22	3.6	3.6	3.6		3.6
		特殊道路4-11	北九州市	直	17.00m	H21	H22	H21	H22	1.3	1.3	1.3		1.3
		特殊道路4-17	北九州市	直	17.00m	H21	H22	H21	H22	0.7	0.7	0.7		0.7
		特殊道路4-19	北九州市	直	19.00m	H18	H19	H18	H19	1.5	1.5	1.5		1.5
		特殊道路4-20	北九州市	直	17.00m	H19	H19	H19	H19	1.4	1.4	1.4		1.4
		特殊道路4-21	北九州市	直	37.48m	H18	H19	H18	H19	2.9	2.9	2.9		2.9
		特殊道路4-22	北九州市	直	32.12m	H19	H19	H19	H19	2.4	2.4	2.4		2.4
		特殊道路4-23	北九州市	直	49.84m	H22	H22	H22	H22	1.9	1.9	1.9		1.9
		特殊道路4-24	北九州市	直	32.00m	H22	H22	H22	H22	1.4	1.4	1.4		1.4
		特殊道路4-35	北九州市	直	17.00m	H21	H21	H21	H21	1.2	1.2	1.2		1.2
		特殊道路4-36	北九州市	直	17.00m	H19	H19	H19	H19	0.5	0.5	0.5		0.5
		特殊道路4-37	北九州市	直	17.32m	H22	H22	H22	H22	0.7	0.7	0.7		0.7
		特殊道路4-38	北九州市	直	17.31m	H22	H22	H22	H22	0.7	0.7	0.7		0.7
		特殊道路4-39	北九州市	直	69.89m	H22	H22	H22	H22	2.7	2.7	2.7		2.7
		特殊道路4-40	北九州市	直	30.17m	H22	H22	H22	H22	1.8	1.8	1.8		1.8
		特殊道路4-41	北九州市	直	29.83m	H22	H22	H22	H22	2.1	2.1	2.1		2.1
		特殊道路4-42	北九州市	直	67.55m	H22	H22	H22	H22	6.2	6.2	6.2		6.2
		特殊道路4-44	北九州市	直	40.00m	H22	H22	H22	H22	1.7	1.7	1.7		1.7
		特殊道路4-45	北九州市	直	40.00m	H22	H22	H22	H22	2.1	2.1	2.1		2.1
		特殊道路4-49	北九州市	直	37.18m	H22	H22	H22	H22	1.7	1.7	1.7		1.7
		特殊道路4-50	北九州市	直	20.64m	H22	H22	H22	H22	2.1	2.1	2.1		2.1
		特殊道路4-51	北九州市	直	22.43m	H22	H22	H22	H22	1.0	1.0	1.0		1.0
		特殊道路4-52	北九州市	直	73.24m	H22	H22	H22	H22	5.8	5.8	5.8		5.8
		特殊道路4-53	北九州市	直	31.40m	H22	H22	H22	H22	2.3	2.3	2.3		2.3
		特殊道路3-3	北九州市	直	130.00m	H21	H21	H21	H21	7.1	7.1	7.1		7.1
公園		近隣公園	北九州市	直	1式	H18	H22	H18	H22	218.3	218.3	218.3		218.3
公園		舟尾山緑地整備	北九州市	直	1式	H22	H22	H22	H22	17.2	17.2	17.2		17.2
公園		本城公園	北九州市	直	1式	H19	H19	H19	H19	307	307	307.0		307.0
公園		ひびきの南公園	北九州市	直	1式	H20	H20	H20	H20	50	50	50.0		50.0
公園		学研南部1号公園	北九州市	直	1式	H21	H22	H21	H22	31.8	31.8	31.8		31.8
公園		学研南部2号公園	北九州市	直	1式	H21	H21	H21	H21	15.7	15.7	15.7		15.7
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設		コミュニティ道路整備	北九州市	直	1式	H18	H18	H18	H18	34	34	34		34
高質空間形成施設		歩行者専用道路(緑道)整備	北九州市	直	1式	H22	H22	H22	H22	5	5	5		5
高質空間形成施設		大学通り緑化	北九州市	直	1式	H18	H18	H18	H18	7.5	7.5	7.5		7.5
高次都市施設		(仮称)産・学・市民交流センター整備	北九州市	直	1式	H18	H20	H18	H20	416	416	416		416
高次都市施設		島郷市民センター	北九州市	直	821㎡	H18	H21	H19	H21	192.1	192.1	192.1		192.1

都市再生整備計画の区域

<p>北九州学術研究都市地区(福岡県北九州市)</p>	<p>面積 597 ha</p>	<p>区域 若松区ひびきの、大字本城、大字塩屋、大字小敷、大字弘川、大字蟹住、大字大鳥居、大字頓田、大字島田、鴨生田1、2、3、4丁目、二島3、4、5、6丁目の一部、八幡西区本城2丁目、御開4、5丁目</p>
-----------------------------	------------------	--



北九州学術研究都市地区(福岡県北九州市) 整備方針概要図

目標 北九州学術研究都市から生み出される研究開発成果を活用した次世代産業の創出・育成を進め、北九州市経済の活性化を図るとともに、学術研究環境と自然環境・居住環境が調和した複合的なにぎわいのあるまちづくりを目指す。	代表的な指標	研究員数 (人) 312 (17年度) → 370 (22年度)
		進出企業数 (社) 31 (17年度) → 50 (22年度)
		地区の人口 (人) 1,941 (16年度) → 2,329 (22年度)
		環境保全活動の参加人数 (人) 387 (16年度) → 426 (22年度)
		観客動員数 (人) 54,600 (17年度) → 60,000 (22年度)

